

製品名: PRKAA1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM86058**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:500
分子量	64.0kDa

抗原情報

遺伝子名	PRKAA1
別名	5'-AMP-activated protein kinase catalytic subunit alpha-1, AMPK subunit alpha-1, Acetyl-CoA carboxylase kinase, ACACA kinase, Hydroxymethylglutaryl-CoA reductase kinase, HMGCRC kinase, Tau-protein kinase PRKAA1, PRKAA1, AMPK1
遺伝子 ID	5562.0
SwissProt ID	Q13131
免疫原	この PRKAA1 モノクローナル抗体は、精製された His タグ組み換えヒト PRKAA1 を使用して生成されました。

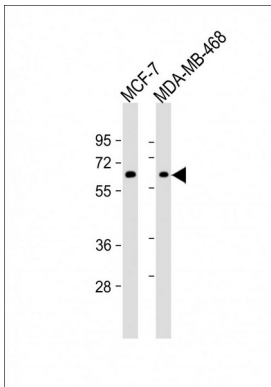
背景

アセチル CoA カルボキシラーゼのリン酸化を介して脂肪酸合成を調節する。また、ホルモン感受性リパーゼおよびヒドロキシメチルグルタリル CoA 還元酵素のリン酸化および不活性化を介してコレステロール合成も調節する。細胞内 ATP レベルが枯渇した場合、および燃料不足や低酸素状態への反応として 5'-AMP が上昇した場合には、代謝ストレスを感知するプロテインキナーゼとして作用し、生合成経路を遮断すると考えられる。これは触媒サブユニットである。

研究分野

オートファジー、Wnt シグナル伝達経路、PI3K-Akt シグナル伝達経路

画像データ



全レーン：抗 PRKAA1 抗体 (1:1000 希釈)